

第6回理事会（議事録）

川越専攻課程1期校友会

1. 川連協関連

- ① 11月30日に実施されたボウリング大会、表彰者の発表。
- ② 1月18日（金）新春バス旅行が実施され、参加総数は104名（男46・女58）で、バス3台に分乗。専科1期・2期合同申込み、合わせて15名が参加しました。
- ③ 川連協会報作成の進捗状況について、広報委員から報告。
- ④ 現役生への校友会活動説明の実施について。

・12月20日 42期生対象 実施済み ・1月23日 専科3期対象 実施済み

- ⑤ 総会（4月15日）に向けての取り組みについて（詳細は3月の理事会にて）

- ⑥ いきがいの大学の専科廃止について

川越学園の専科は3期で終了となることが決定。それを受けて川連協として専科校友会を統合することを検討してはとの提案があった。（統合云々の事象は各校友会の問題であり、川連協に言われる問題ではない。）

2. 専科1期校友会

- ① 本年度の校友会「会報」は、ホームページ掲載記事をベースに編集する。

各理事経由で個人・グループ及びクラブ等の追加記事を募集、2月10日～15日までに丸田迄。会報の完成は、3月初旬とする。

- ② ボランティア活動（タオル寄附）3月25日（月）

- ・各理事より会員に余剰タオルの寄付を依頼し、総会出席時に持参して頂く。
- ・出席出来ない人は、出席可能な友人・知人に預けて頂く。（所属グループやクラブも活用して収集をスムーズに） 収集したタオルは、社会福祉協議会へ寄贈する。

- ③ 総 会 3月25日（月）

- ・ウェスタ川越2階活動室4 13：30～
- ・総会通知送付作業は、3月4日～8日の間に行う。送付は、3月上旬までに。
- ・講習会（総会終了後14：45～）の開催。

講師 秋草学園短期大学 准教授 塩崎みづほ 「運動って必要？」

- ・総会及び講習会への出欠連絡は、通知到着後に各理事を通じて、3月18日（月）までに丸田迄。

また各理事は出欠確認時、欠席者に委任状の提出または、委任の旨の意向表示をお願いする。

- ④ 来年度校友会の継続について

- ・来年度校友会参加会員の確認。

1月25日現在、継続者52名（保留1名）。

- ・川越専科2期との合併。

専科2期の来年度校友会継続者は、13名と少数になり存続が難しいため、専科1期との合併を希望。専科1期と専科2期は、会員の重複者も多いため併合しても違和感が少なく、また専科1期も校友会員が減少して来ており、メリットもあることから来年度から合同の校友会とする。

※ 三ツ又沼ビオトープでのボランティア活動について、川連協から活動案内があった時に校友会として積極的に参加者を募って欲しい旨の意見がありました。 以上